

変態

hentai
nijumensho

もうひとつの近代日本精神史

竹内瑞穂＋

「メタモ研究会」編

二十面相

近代日本に現れた 〈変態〉概念を解き明かす！



明治維新以降の近代化は、

人々を封建的な諸制度の縛りから解き放つ一方で、

新たな近代的規範へと取り込んでいく。

性科学・心理学・精神医学といった学知を通じ、

性欲や心理などの〈変態〉が

問題視されるようになってゆく。

さらに一九二〇～三〇年代では

〈変態〉を排除または管理する動きとともに

〈変態〉のある種の快楽として消費する

エロ・グロ・ナンセンスが流行する。

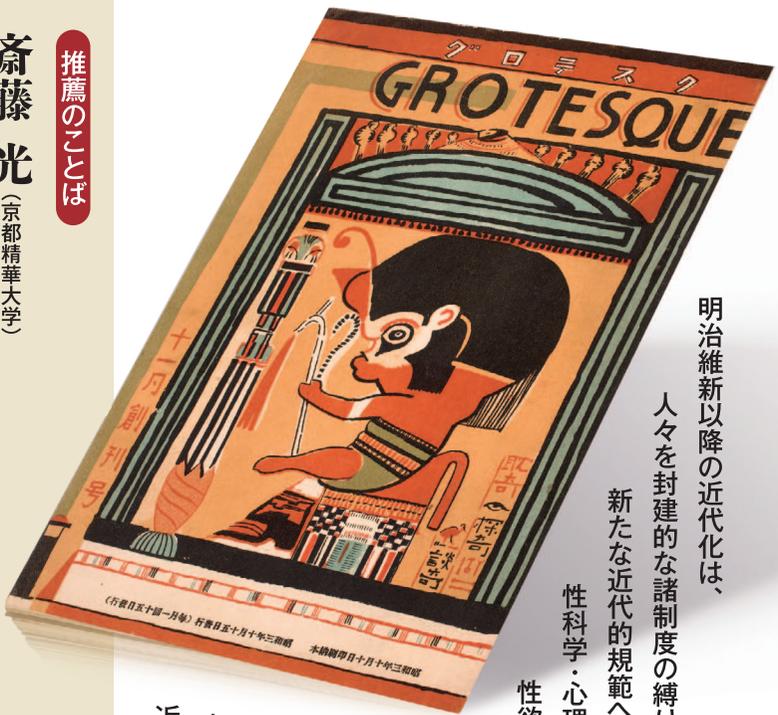
〈変態〉には忌避と憧憬という矛盾するまなざしが併存していた……。

本書は、こうした〈変態〉と向き合ってきた人物に焦点を当て、

近現代の社会・文化を再考する論文集！

2016年
9月末刊行!

定価：本体 1,800円＋税
A5判・並製・224ページ
ISBN978-4-86617-020-6



推薦のこぼし

斎藤 光 (京都精華大学)

「変態」や「ヘンタイ」という言葉あるいは単語は、「性的な(すれ)」を表す記号として、SNSなどでもよくつかわれている。ただ、虚心坦懐に字面だけを眺めると、どこにも性的ニュアンスはないはずだ。そこに性的ニュアンスが紐づけられるのは、百年ほど前のこと。ということは、いま流通している「変態」や「ヘンタイ」には、百年にわたる歴史が刻まれていることになる。しかも、性的ニュアンスを獲得する時点で、ある学術的コンセプト群の日本社会・文化への導入と関係していた。この論文集は、「変態」という記号が性的ニュアンスを獲得する学術的現場をまず検証する。すると、性的ニュアンスだけではなく、異常心理とも関係していたことが明らかになる。心と性の標準からの(すれ)が、「変態」という言葉で認知された、というのがそもそもの始まりだった。

その後「変態」は、医学や心理学、文学やメディアでのさまざまな文脈と関わりながらメタモルフォーゼ(変態)し、分岐し、拡散してゆく。その様相は、江戸川乱歩が生み出した希代の怪盗二十面相の変装を連想させるものだ。

「変態」と関わる人物の軌跡を通して、「変態」の変遷をたどる本書は、近代日本の精神史・社会文化誌を理解するうえで基礎的な知見をもたらすものであり、さらに現在のネット社会の諸言説を整理する手がかりも提供するだろう。

六花出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-28
電話：03 (3293) 8787 FAX：03 (3293) 8788
http://rikka-press.jp e-mail:info@rikka-press.jp

〈変態〉二十面相——もうひとつの近代日本精神史 ● 目次

総論 ◆ 〈変態〉を繙く 江戸川乱歩と梅原北明の〈グロテスク〉な抵抗—— 竹内瑞穂

第Ⅰ部 〈変態〉と向かい合う 精神医学・心理学

第1章 ◆ 呉秀三——とらえどころのない〈精神〉と〈正統派〉精神病学—— 橋本明

第2章 ◆ 『変態心理』の頃の森田正馬—— 安齊順子

第3章 ◆ 小熊虎之助と変態心理学—— 小泉晋一

コラム① 〈変態心理〉的美術あれこれ—— 古川裕佳

第Ⅱ部 膨張する〈変態〉 変態心理・変態性欲・霊術

第4章 ◆ 変態する人・中村古峽—— 結節点としての『殻』—— 佐々木亜紀子

第5章 ◆ 文学が〈変態性欲〉に出会うとき—— 谷崎潤一郎という〈症例〉—— 光石亜由美

第6章 ◆ 田中守平と渡辺藤交—— 霊術家は〈変態〉か—— 一柳廣孝

コラム② なぜ男たちは暗示にかかるのか—— 谷崎潤一郎—— 西元康雅

コラム③ 芥川龍之介—— 〈変態心理〉言説に翻弄された大正の文豪—— 乾英治郎

第Ⅲ部 〈変態〉の水脈 テキスト・表象

第7章 ◆ 性的指向と戦争—— 大日本帝国陸軍大尉・綿貫六助の立ち位置—— 島村輝

第8章 ◆ 妄想される〈女ごころ〉—— 木々高太郎『折蘆』考—— 小松史生子

第9章 ◆ 二島由紀夫—— とてつもない〈変態〉—— 柳瀬善治

第10章 ◆ 戦後空間を生きのびる〈変態〉—— 阿部定と熊沢天皇—— 坪井秀人

コラム④ 極北の耽美小説家—— 山崎俊夫—— 月光散人

コラム⑤ 酒井潔—— 澁澤龍彦・種村季弘が愛したエロティシズムの旗手—— 大橋崇行

メタモ(変態)とは何ぞや—— あとがきに代えて—— 坪井秀人

参考文献一覧—— 〈変態〉を学ぶ人のために—— 竹内瑞穂(編)

参考文献一覧
図版出典一覧
関連年表
人名索引
執筆者紹介



谷崎潤一郎



中村古峽



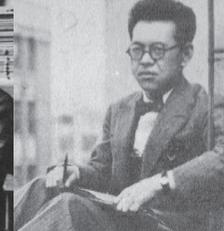
小熊虎之助



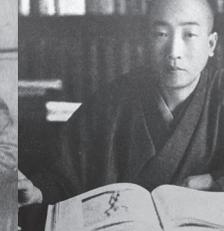
森田正馬



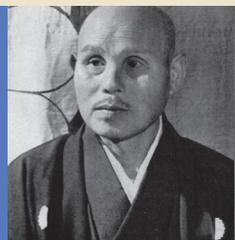
呉秀三



梅原北明



江戸川乱歩



熊沢寛道



阿部定



三島由紀夫



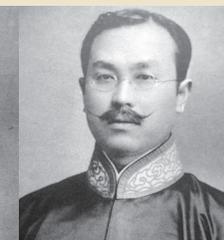
木々高太郎



綿貫六助



渡辺藤交



田中守平

注文カード

帖合・書店名

注文数

冊 発行 六花出版 編 竹内瑞穂 + 「メタモ研究会」

〈変態〉二十面相

もうひとつの近代日本精神史

定価 ◆ 本体一、八〇〇円 + 税 ISBN978-4-86617-020-6

お名前

電話番号

注文 年 月 日

* 小社は注文制です。お近くの書店に注文ください。
お急ぎの場合は小社に直接ご連絡ください。電話 03(3293)8787 FAX 03(3293)8788 電子メール info@rikka-press.jp